

# 泉が丘地域学校

泉が丘中学校  
今泉小学校  
泉が丘小学校

【今泉小学校の取組】

## 地産地消と宇都宮の農業について理解を深めよう

給食委員会の活動として、今泉小学校では「食べることの大切さと地産地消のよさについて」を学び、児童のみんなに伝えようという活動を行っています。

その活動の一環として、栃木県の「食に関する専門家を派遣した食育啓発活動」事業を活用し、JAうつのみや営農企画課の草野様、有限会社山口農園の杉山様から「栃木の農業や地産地消について」や「農作物の生産について」「生産者にとってのやりがい」などに関する貴重なお話を伺いました。



JAうつのみや  
草野様



山口農園  
杉山様

栃木県で生産量日本一の農産物を知っていますか？

JAのお仕事はね・・・

さつまいもは、寝せてから食べた方がおいしくなるよ！

地産地消は、生産者にとっても消費者にとっても良いことなんです！

買ってもらえるように、SNSを使って宣伝を頑張る人もいます！

かぼちゃはヘタの部分にひび割れが入ってから収穫します。

トラクターなどの農業用の機械は、とっても高価なので、みんなで共用しています。

そうなんだ！知らなかった・・・

貴重なお話ありがとうございました！！

【泉が丘中学校の取組】

### 《学校園合同「お弁当の日」における地場産食材の活用》 11月17日(木)

- ☆学年ごとのテーマにそって地場産食材も取り入れたお弁当を自分で作る。
- 1年生のテーマ「バランスのよいお弁当を考えよう」※地場産食材を1品以上使用する。
- 2年生のテーマ「旬の食材や地場産食材（栃木県産・宇都宮市産）を使用した自分で作れるお弁当」
- 3年生のテーマ「得意料理を入れた自分で作れるお弁当」※地場産食材を1品以上使用する。



地場産を活用することで、栃木県の豊かな土壌と水で栽培された新鮮なおいしい食材を味わうことができます。また、国内産農畜産物の自給率を上げることにつながります。

自分のお弁当箱の容量はどれくらいか確認して自分に合った分量で主食・主菜・副菜を組み合わせることで計画を立てましょう。

今が旬で、お弁当に活用できる地場産(宇都宮産、栃木県産)食材を知る機会になりました。

お弁当の食材に使用できる栃木県の地場産食材(にんじん、しいたけ、まいたけ、ほうれん草、にら、だいこん、小松菜、豚肉、牛肉、など)を紹介しました。親戚の人が作っている農作物や家のプランターで栽培している地場産も活用するとよいと指導しました。

米、卵、にらが地場産です。

もやし、にら、ブロッコリーが地場産です。

米、にんじん、しいたけ、豚肉、トマト、かぼちゃが地場産です。

米、にんじん、卵、ほうれん草、ピーマンが地場産です。

1年生は学活の授業で自分の空のお弁当箱を持参し、成長期に合った大きさであるかを確認し、主食主菜、副菜をそろえたバランスの良いお弁当の計画を立てました。

【泉が丘小学校の取組】

泉が丘小学校では、宇都宮市産の野菜を栃木県立宇都宮白楊高等学校から購入しています。使用する日は給食時の放送「ひとくちメモ」などで児童に紹介し、作物によっては給食室前に実物を展示するなどし、地元農産物への興味関心を高める指導をしています。

また、給食室前の掲示コーナーには、県立宇都宮白楊高校から購入している野菜が、いつ収穫され給食に使われるのかが見てわかるよう、年間を通した野菜の写真を掲示しています。

